

愛和保育園 地域子育て支援 「きしやっぽ」だより



枚方市桜町2-4 TEL 072-844-6234



地域のみなさま 愛和保育園地域子育て活動 です

2026年もスタートしました！愛和保育園の地域活動は、子育て真っ最中のお父さん、お母さん、これから子育てを始めようとされてる方、妊婦さん、どなたでもご参加いただけます。今年も、子どもたちの可愛いところ、子育ての楽しいこと・困ったこと等々、いっぱいお話しながら親子でほっこりするひとときをすごしていただけたらいいな～と思っています。ぜひ一度お散歩がてらのぞいてみてください。お待ちしています。

1・2月の地域活動日(予定)

1月 6日(火)	くれよん1才 すみれグループ	7日(水)	ふれあい離乳食体験 ※要申込み 10時30分～11時30分
13日(火)	くれよん0才 つくしグループ	14日(水)	子育てひろば※要申込み 10時～11時
20日(火)	くれよん1才 すみれグループ	21日(水)	子育てひろば(おはなし会) 申込不要 10時～11時
27日(火)	くれよん0才 つくしグループ	28日(水)	誕生会ブックスタート ※要申込み 10時～11時
2月 3日(火)	くれよん1才 すみれグループ	4日(水)	ふれあい離乳食体験 ※要申込み 10時30分～11時30分
17日(火)		18日(水)	子育てひろば※要申込み 10時～11時 ※要申込み
24日(火)	くれよん0才 すみれグループ	25日(水)	誕生会ブックスタート ※要申込み 10時～11時



子育てワンポイント

ちいさいなかま2023年9月号 [聞いて・・子育て私の悩み](#)より



〈相談〉わが子(3歳)が、休日に公園の遊具で知らない子を突き飛ばしてしまいました。園でそのようなことがあったのは知っていましたが、ショックを受けました。突き飛ばされた子にケガはありませんでしたが、事故になったらと思うと…。言いきかせてもわからないし、どのような対応をすればいいのでしょうか？（島根・母親）

そうせざるを得ない
理由を静かに探しましょう

〈回答者〉滝口圭子（金沢大学教授・専門は発達心理学
小・中・高校生3児の母として子育て奮闘中）

それはとてもショックでしたね。くすぶっていた小さな不安が、目に見える形で押し寄せてきたときの衝撃は、いかばかりであったことでしょう。

1つめにお伝えしたいことは、「お子さんと自分を責めるのはやめよう、きっと大丈夫、何とかなると信じよう」（いきなり呼びかけ口調で申し訳ありません！）。すぐではないかもしれません、いつか必ず、今とは違う未来がきます。

2つめは、「子どももしんどいということを、知ろう」。おとなもしんどいです。それでも、子どものしんどさを受けとめることは、おとなにしかできない。子どもたちは、保護者のみなさんや先生に愛されたいと思っています、大好きなみなさんに叱られることが分かっているのに、好んでそれを選ぶ子どもは1人もいません。そうせざるを得ない何かがあるのだと思います。

3つめは、「そうせざるを得ない理由を、静かに探ろう」。お子さんには、どうしても譲れない何かがあったんでしょうね。子どもたちは、その理由が自分でもわからなかったり、わかっていても言葉にすることがむずかしかったりします。できればいろいろな立場のおとなが、お子さんの姿をていねいに見てくださるといいな。しんどくなる理由だけでなく、すてきなところ、楽しいところ、かっこいいところも、たくさんみつけてください。4つめは「しんどくなる理由を、ちょっとだけ遠ざけよう」。自分だけで、思う存分何かに浸りたいようでしたら、休日は、そういう場所で過ごしてもいいかもしれませんね。もし、誰かを突き飛ばしそうになったら、おとの身体を入れて止めてください。ときには、「〇〇だった？」と、その理由を、おとなが言語化してみてください。お子さんから返事がなくても問題なし！何度も言い聞かせる必要はありません。一度で十分です。

5つめは、「今日という日を子どもと一緒に抱きしめよう」。以上のことを、今すぐ、完璧にこなす必要はありません！大事なのは、今日一日を、お子さんと一緒に生き抜くこと。いろいろなことがあるけれど、一日一日と、お子さんは大きく深く、豊かになっています。たった一度の今日を、みなさん笑って過ごしていますように。